

有田市地域包括支援センター



地域包括支援センターは、介護、福祉、保健、医療などさまざまな面から高齢者の生活を総合的に支援しています。社会福祉士や主任ケアマネジャー、保健師などが中心となり、相談業務や介護予防に取り組んでいます。

所在地：有田市箕島50番地（市役所 高齢介護課内）
電話：0737-83-1111（内線230）

どんなときに利用するの？

介護予防ケアプランをつくりたい

虐待にあっている人がいる

身のまわりのことに不安が出てきた

今の健康を維持したい

近所のひとり暮らしの高齢者が心配

財産管理に自信がなくなってきた

最近もの忘れをする

家族の介護に疲れてきた

悩み、ギモン、相談事を一人で抱え込んでいませんか？
ご自身やご家族のことなどお気軽にご相談ください。

認知症サポート

認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム（医療や福祉専門職）」を配置しています。

- 【相談後の流れ】ご自宅を訪問し、
- ①医師への相談、専門医療機関への受診を促し、調整をする。
 - ②必要な医療・介護サービスの検討、調整を行う。
 - ③症状に応じた対応、日常生活などのアドバイスを行う。

できるだけ早期に対応することで、認知症の進行を遅らせることができたり、治療できる場合があります。まずはご相談ください。



このまちで、自分らしい暮らしを、いつまでも。

高齢者の皆さんが、住み慣れた有田市で最期まで自分らしく暮らせるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援の分野が連携し、高齢者を地域で支える「地域包括ケアシステム」の仕組みづくりに取り組んでいます。

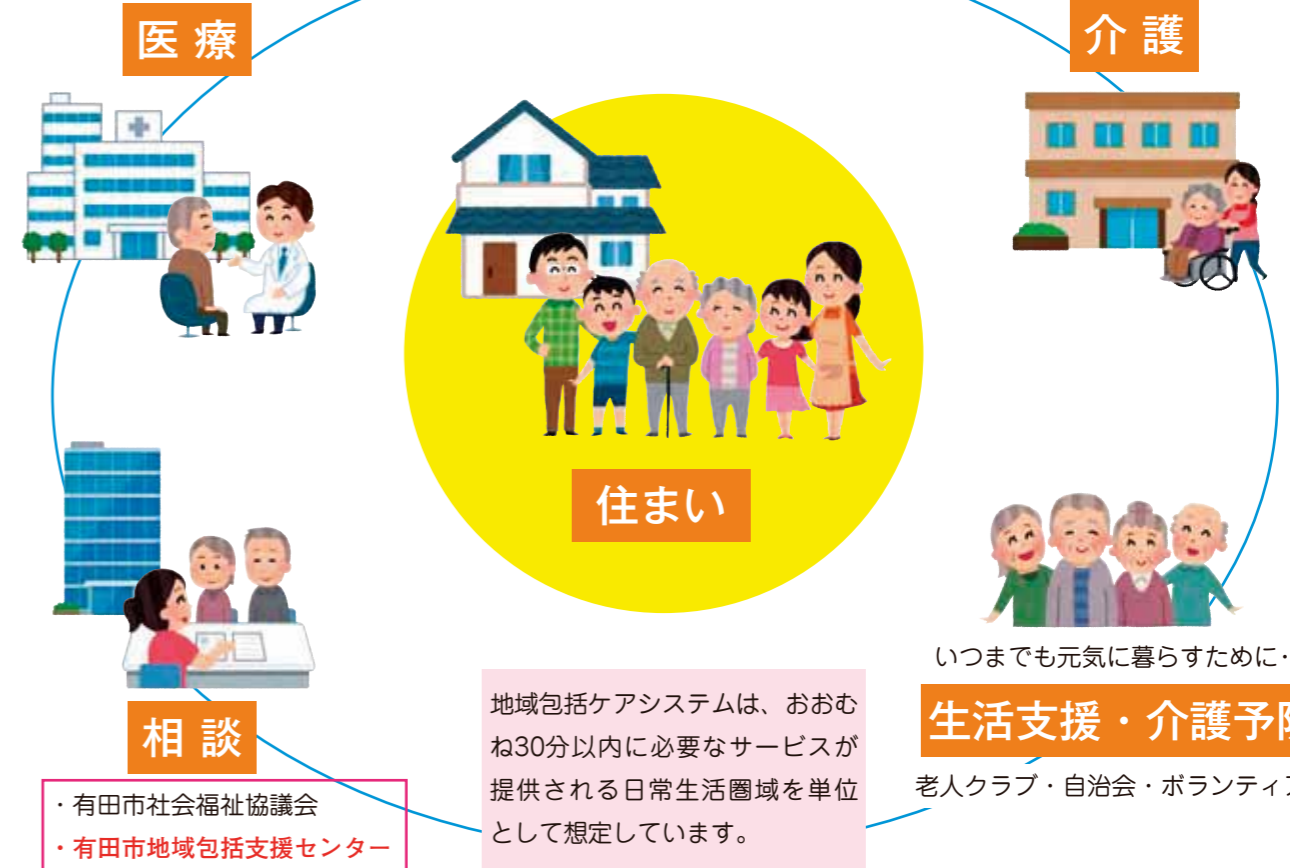


写真：いきいき100歳体操に取り組む皆様

有田市地域包括ケアシステムのイメージ

病気になったら・・・

介護が必要になったら・・・



ついでこの場

～ 本人ミーティング ～

認知症当事者が自らの体験や普段感じている不安や心配事を語り、想いを共有する場所です。ひとりで悩まず仲間を見つけに来てください。



～ もももカフェ ～

認知症の方「も」、家族の方「も」、地域の方「も」、普段の想いや介護のことなど自由に語らう場所です。



次回 9月13日（木）14時～16時
地域交流カフェ AGALA（箕島13-2）

一緒に考えよう！まちのこと

ひとり暮らしや夫婦のみの高齢者世帯等が増加する中、生活支援の必要性が高まっています。地域住民が主体となった生活支援・介護予防サービスの充実が図れるよう、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めており、調整役として、生活支援コーディネーターを配置しています。



社会福祉士
生活支援コーディネーター
まつお けい
松尾 圭

助け合い、支え合うまちへ

相談に来られる方は、移動手段がなかったり、ごみ出しで困っている方が多くいらっしゃいます。ご近所の方々が助け合うことで、こういった方々が安心して暮らせるようなまちをめざしています。助け合い、支え合い活動を推進していくため、勉強会も開催していますので、ぜひご参加ください。